

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所ペンギン教室		
○保護者評価実施期間	6年 4月 1日		7年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	6年 4月 1日		7年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○訪問先施設評価実施期間	6年 4月 1日		7年 3月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	0	(回答数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別で面接し、多職種の職員の専門的な視点でお子さんを見て、分析できること。 事業所には母子で来所するため、家庭や園での様子を聞いたり、関りのアドバイスをし、園にもフィードバックできること。	お子さんの発達の状態や関わり方、問題行動の対応などきちんと保護者さんに伝えていきます。	当事業所では集団での状況を見る機会が少ないので、今後は積極的に訪問して集団をイメージしたいと思います。
2			

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別での関りになるので、集団の中でどのように過ごし、問題行動になっていくのかがわかりにくい。幼稚園・保育園での様子を見る必要があります。6年度、園からの依頼が主になっており、保護者さんの承諾を得ることなく訪問になるケースとなってしまう、実績としては上がっていません。	もっと園訪問し伝えていきたい。園からも困り感や保育上の課題などお聞きして、保護者の想いなどきちんと伝えていきたい。	お子さんの良い所や変化点など、共有し連携していきたい。
2			
3			